

眼振のまとめ

先天眼振と後天眼振の違いの把握

- ①動揺視の自覚があるのは？ **後天眼振**
- ②静止位があるのは？ **先天眼振**
- ③注視時増加するのは？ **先天眼振** 減少は？ **後天眼振**
- ④閉瞼・暗黒増加するのは？ **後天眼振** 減少は？ **先天眼振**
- ⑤輻輳で減少するのは？ **先天眼振**(眼振阻止症候群)との兼ね合いで覚えること
- ⑥頭の揺れ **先天眼振**

アレクサンダーの法則とは？

静止位から離れて視線を移すほど大きく、頻度の多い眼振が出る。(神経眼科より)

眼振の向きについて

- ①潜伏眼振 向きは**非遮閉眼向き**(片眼弱視・弱視では固視(健眼)向き・・・顕性潜伏眼振)
波形は**衝動(律動)性眼振**
側方視すると**増加**
- ②先天眼振 静止位を中心に**向いた方向に眼振が出現(急速相が注視方向向き)**
- ③温度眼振 左耳冷水＝右耳温水→向きは**右向き眼振**
右耳冷水＝左耳温水→向きは**左向き眼振**
両耳冷水 →向きは**上向き眼振**
両耳温水 →向きは**下向き眼振**

生理的眼振

- ①OKN(鉄道眼振) 向きは**流れの方向と逆向き**
- ②回転眼振 椅子を回転させると**回転と同じ方向** 神経眼科臨床のために P215
椅子を止めると**椅子の回転と逆向き**
- ③終末位(極位)眼振
- ④温度眼振
- ⑤頭位変換眼振

眼振の治療

- 特に衝動(律動)性に対して
↓
- ①手術 眼振そのものに対して **Faden 法** **Kestenbaum 法** **Anderson 法** **後藤法**
潜伏眼振に対して **三井式** 全水平筋を切断し、すぐ元のところへ縫い付ける
 - ②プリズム治療 **version 法** **vergence 法**
 - ③薬物治療 **アモバルビタール** **フェノバルビタール**
 - ④バイオフィードバック法
 - ⑤鍼治療